

令和4年度版

小中一貫教育を基盤とした

田人ならではの コミュニティ・スクール



福島県いわき市立田人小・中学校

〒974-0151 福島県いわき市田人町黒田字中野18-1



田人小学校QR

小学校

☎(0246)69-2009 FAX(0246)69-2023
Eメールアドレス tabito-e@city.iwaki.lg.jp

中学校

☎(0246)69-2024 FAX(0246)69-2023
Eメールアドレス tabito-jh@city.iwaki.lg.jp



田人中学校QR

平成28年度から、田人小・中学校ではコミュニティ・スクールを導入しています!

田人地区は、平成26年度に田人地区にあった小・中学校9校を再編し、田人小学校・田人中学校の2校が、同地区全体の学校としてスタートしました。また、この2校は小中一貫教育推進校へ移行し、平成27年度には、小・中学校を一つとした校舎が整備され、小学校1年生から中学校3年生までが、一緒に学校生活を送っています。

そして、平成28年度から、いわき市では初めてのコミュニティ・スクールとして、新しい歴史が刻まれました。令和3年度には、田人小学校創立150周年並びに田人中学校創立75周年記念式典や記念祭が実施され、さらに、小規模特認校制度を活用できる学校として、他地区から転入生が加わるなど、より学校・家庭・地域が一体となった取組を推進しています。

今後は、保護者や地域の皆さま、学識経験者から選出された方々で構成される「学校運営協議会」を中心に、様々な事業を継続・発展させ、さらに体系化することで、田人ならではのコミュニティ・スクール(田人ブランド)を展開してまいります。

田人小・中学校では、小中一貫教育を基盤としたコミュニティ・スクールを推進する中で、「**田人への思いを深め**」、「**田人の未来を創造し**」、「**周囲と協働して目標に向かって挑戦できる**」三つの力を備えた次世代の田人地区を支える人材を育成します。

令和4年度 田人小・中学校 学校運営協議会委員

会 長	農業青年連盟、消防団代表	委 員	地域おこし協力隊、田人里山再生委員会代表
副会長	田人小・中学校PTA代表		こども育成会代表
	田人地区体育協会代表		田人小・中学校保護者代表
委 員	田人地区区長会代表		学識経験者
	田人中学校同窓会長		田人小・中学校長

コミュニティ・スクールとは?



コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)って何?



コミュニティ・スクールは地域とともにある学校づくりのための有効なツールです。



【地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6】

教育委員会が学校や地域の実情に応じて「学校運営協議会」を設置する学校

学校と保護者や地域がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、三者と一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める、法律に基づいた仕組みです。

～学校運営協議会の主な役割～

- 校長が作成する学校運営の基本方針を承認すること
- 学校運営について、教育委員会又は校長に意見を述べるができること 等

コミュニティ・スクールの魅力

①児童・生徒にとって

- ・地域の人々の専門性を生かした学びや体験活動の充実
- ・自己肯定感や他人を思いやる心の育成
- ・地域の担い手としての自覚の高まり
- ・防犯・防災等の対策による安心・安全な生活

②保護者にとって

- ・学校や地域に対する理解の深まり
- ・地域の中で子どもたちが育てられているという安心感
- ・保護者同士や地域の人々との良好な人間関係の構築

③地域の人々にとって

- ・専門性や経験を生かすことによる生きがいや自己有用感の高まり
- ・学校を中心とした地域ネットワークの形成
- ・地域の顔が見える防犯・防災体制等の構築

④教職員にとって

- ・地域の人々の理解と協力を得た学校運営の実現
- ・地域人材を活用した教育活動の充実
- ・地域の協力により子どもと向き合う時間の確保

地域とともにある学校づくり

小中一貫教育

いわき市は、いわき市立田人小学校・中学校を平成26年度に小中一貫教育推進校に指定しました。系統性・連続性を重視した義務教育9年間の指導に責任をもち、小中学校間の一貫した指導と交流活動を通して、一体感のある教育を推進しています。田人ならではの多様な教育活動や地域人材との協働を通して、「地域とともにある小中一貫教育推進校」としての充実・発展を目指します。

コミュニティ・スクール

いわき市は、平成28年4月1日に、いわき市立田人小学校・中学校をいわき市で初めてとなるコミュニティ・スクール(学校運営協議会設置校)に指定しました。地域住民による学校運営への参画、教育活動への支援等をはじめ、さまざまな取り組みを通して、義務教育9年間の児童・生徒の健やかな成長・発達を目指し、学校・家庭・地域がそれぞれ当事者意識をもち「ともに」手を携えて教育にあたるシステムの構築を進めていきます。

小中の一貫した教育プログラム

◇授業実践

小学校と中学校の教員が、共通の課題「思考する力や表現する力、判断する力を育てる授業」をもとに系統的な学習を進めています。また、全教職員による研究授業の実践と事後研修会を通して、教員の指導力の向上も図っています。



◇各種活動

学校行事や生徒会活動等、各校種の教育計画に児童・生徒が協力して活動する内容を数多く配置し、**小中連携の推進**を図っています。

- 例 ◇小中合同：運動会 文化祭
避難訓練 防犯教室
小中縦割り班による清掃活動
◇小4～中3：生徒会役員選挙 生徒会総会
委員会活動 中体連壮行会

小学校段階からのゆるやかな教科担任制

いわゆる「中1ギャップ」解消並びに「学力向上」のため、小学校上学年の授業(国・社・算・理・外・音・体)に、中学校教員による**授業**を実施しています。



学校運営への参画【協議】

本校の学校運営協議会は、PTA・保護者代表、中学校同窓会長、区長会代表、消防団代表、地域農業青年連盟代表、こども育成会代表、体育協会代表、地域おこし協力隊、学識経験者、校長で構成しています。協議会が中心となり、「**熟議**」と「**協働**」を通して、保護者や地域の方々とともに**責任と権限**をもって学校運営に参画しています。



教育活動への参画【支援】

保護者、地域の方々、地域おこし協力隊による教育活動への支援として、次のことを実施しています。



- ・授業での支援や放課後の活動の支援・補助
- ・学校行事での支援や引率補助
- ・学校内外の環境整備・安全管理等による支援
- ・地域での子どもたちの活動のコーディネート等



コミュニティ・スクールを通して、

身につけさせたい力		基礎的・汎用的能力との関連	小学校下学年					
田人への思いを深め	郷土を愛する心	自己理解・自己管理能力【みつめる力】	<ul style="list-style-type: none"> 地域の好きなところを見つけ話すことができる。 地域の特産物に親しみ、愛着をもつことができる。 様々な「たびと学」の事業に楽しく参加することができる。 事業に関わる地域の大人に親しみをもって接することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「た史等 地域 きる 事業 				
	郷土の資源を知る力	自己理解・自己管理能力【みつめる力】						
	郷土の文化や伝統をつなぐ力	自己理解・自己管理能力【みつめる力】 人間関係形成・社会形成能力【かかわる力】						
田人の未来を創造し	グローバルな視野	課題対応能力【もとめる力】 人間関係形成・社会形成能力【かかわる力】	<ul style="list-style-type: none"> 外国語活動に楽しく参加することができる。 自分の住む地域や国が好きである。 他の地域や外国への関心をもつことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国 自分 外国 				
	自分の未来を設計する力	キャリアプランニング能力【ふみだす力】			<ul style="list-style-type: none"> 自分の係活動をきちんと行うことができる。 係活動の大切さを理解し、進んで取り組むことができる。 働くことの楽しさを知り、積極的に活動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来 将来 がで 		
	郷土の未来に向けた事業を企画する力	課題対応能力【もとめる力】					<ul style="list-style-type: none"> 自分の住む田人のよさを理解できる。 学校行事や学級活動の内容を理解し、計画通りに行動することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 田人 きる 学校 こと
	状況を的確に捉え、適切に対応できる力	課題対応能力【もとめる力】						
周囲と協働して目標に向かって挑戦できる	コミュニケーション能力と豊かな表現力	人間関係形成・社会形成能力【かかわる力】	<ul style="list-style-type: none"> 友達のよいところを見つけることができる。 しっかりとあいさつや返事をするすることができる。 「ありがとう」「ごめんなさい」を言うことができる。 自分の考えを人前で話すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分 自分 友達 相手 				
	充実した気力と体力	自己理解・自己管理能力【みつめる力】			<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が身につき、自分の健康に関心をもつことができる。 外遊びや体を動かすことが好きである。 目標をもって、継続的に運動に取り組むことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本 目標 けが する 		
	問題解決力と実践力	課題対応能力【もとめる力】 キャリアプランニング能力【ふみだす力】					<ul style="list-style-type: none"> 自分の身の回りのことは自分でできる。 自分の係活動に対して責任をもって最後までやり通すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分 自分 自分 みんな
	リーダーシップとフォロワーシップ	人間関係形成・社会形成能力【かかわる力】						

児童生徒に身につけさせたい力

小学校上学年	中学校
<p>びと学」を通して、地域にある特産物や伝統芸能、歴を他地域と比較し、その特色を理解することができる。の方々とコミュニケーションを図り、楽しむことができる。</p> <p>。に関わる地域の大人に尊敬の念をもつことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の事業や地域そのものを盛り上げていきたいという心情を高めることができる。 ・「たびと学」の各種事業の担い手として、積極的に活動に参加することができる。 ・地域の大人と協働して事業に携わることができる。 ・様々な事業を、よりよいものにするための活動を構築し、自主的に運営することができる。
<p>語活動に積極的に参加し、楽しく活動することができる。の住む地域や国について、説明することができる。などの異文化に対する理解を高めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ALTと進んでコミュニケーションを取ることができる。 ・英語検定3級を目指し、取得することができる。 ・自国や他国の文化に親しみ、受容することができる。 ・国際問題を理解し、世界平和を目指すことができる。
<p>の夢（職業）をもつことができる。の夢（職業）に対して、今やるべきことを考えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験、職場訪問、高校訪問等を通して、自分の生き方について考えることができる。 ・自分の目標を見つけ、その実現に向かって努力し、主体的に進路を選択することができる。
<p>の特色を理解し、まとめたり発信したりすることができる。行事や学級活動の中で、自分のアイデアを提案することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・田人の特色を理解し、その魅力を発信することができる。 ・行事や生徒会活動等を自ら企画・提案し、実践につなげることができる。
<p>に必要な学習計画を立てることができる。の行動を振り返り、問題点を改善することができる。の生活や学習と将来の生き方との関係に気づくことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の行動を客観的に評価し、よりよい行動に改善することができる。 ・日常の生活や学習と将来の生き方との関係を理解することができる。
<p>から気持ちの良いあいさつや返事をするすることができる。の意見や気持ちをわかりやすく表現することができる。の気持ちを理解しようとしている。の立場に立って考え、行動することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人間関係の大切さを理解し、積極的によりよい人間関係を築こうと努力することができる。 ・新しい環境や人間関係に対応することができる。 ・自分の考えを論理的にわかりやすく相手に伝えることができる。
<p>的生活習慣を身につけ、自分の健康状態を把握することができる。に向かって根気強く運動に取り組むことができる。の防止や病気の予防について理解し、気をつけて行動することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の健康保持・増進に必要な知識を身につけ、自らの行動を適切に決定することができる。 ・高い目標に向けて根気強く部活動に取り組むことができる。 ・生涯にわたって運動に親しむ心と態度が身についている。
<p>の力で課題を解決しようと努力することができる。の生活や学習上の課題を見つけ、自分の力で解決することができる。から役割や仕事を見つけたり、分担したりしながら、なと力を合わせて行動することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・よりよい生き方を追究するために、自ら課題を見つけることの大切さを理解することができる。 ・課題に対して積極的に取り組み、主体的に解決することができる。 ・日常の生活や学習と将来の生き方との関係を理解し、行動することができる。
<p>年齢集団の活動で役割と責任を果たすことができる。年に対し適切な声かけをするとともに、自ら模範となる行動することができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所属する集団全体を高めようと広い視野をもって行動し、自分の役割を果たすことができる。 ・リーダーとフォロワーの立場を理解し、チームを全体で互いに支えあいながら活動することができる。

Ⅲ 特色ある教育活動

小中一貫教育推進校

- ・小学校段階からのゆるやかな教科担任制
- ・生徒会役員選挙立会演説会
- ・生徒会総会
- ・小中運動会
- ・わくわくスポーツフェスティバル
- ・中体連壮行会、小学校陸上大会壮行会
- ・ふれあい弁当デー
- ・小中文化祭
- ・小中入学式や卒業式



生徒会役員選挙立会演説会



生徒会総会



わくわくスポーツフェスティバル



創立記念祭



壮行会



小中すぎの子会議



小中合同入学式



児童が参加した中学校卒業式

『たび』

- ・石割桜見学 (出旅人地区)^{てたびうと}
- ・クマガイソウ見学 (石住地)^{いしずみ}
- ・コンニャク芋栽培 (公民館)
- ・コンニャク作り (公民館)
- ・自然薯栽培 (田人自然薯の)
- ・田人ふれあいキャンプ・地
- ・林業体験・木工教室 (田人)
- ・田人ブランド米作り (里山)
- ・田人ほっこり祭



石割桜見学



コンニャク作り



テーブル作り



井戸沢断層見学

と学』

区)
・農青連)
J A 女性部)
会)
域交流会 (公民館)
林業研究会)
再生委員会)



クマガイソウ見学



田人ブランド米作り 田植え



なめこ収穫体験



田人太鼓

他団体との連携

(1) 「たびと学」での連携

- ① 田人公民館 (田人ふれあいキャンプ、田人ほっこり祭、コンニャク芋)
- ② 綱木クマガイ草を守る会 (クマガイソウ見学)
- ③ 田人自然薯の会 (自然薯)
- ④ 田人林業研究会 (林業体験・木工教室)
- ⑤ 地域おこし協力隊 (総合、SDGs、キャリア教育)

(2) 中1の防災学習 (田人支所、勿来消防署)

中2の職場体験 (地域企業)

中3の地域貢献学習 (市施設マネジメント課、ふたば未来学園)

(3) 高校説明会 (いわき地区高等学校)

(4) しごと塾 (田人公民館、市教委生涯学習課)

(5) 防災教室・避難訓練 (いわき市勿来消防署田人分遣所)

(6) 薬物乱用防止教室 (いわき南地区保護司会) 等

(7) 園児との交流 (田人保育所)



防災キャンプ 応急処置体験



防災キャンプ 心臓マッサージ体験



田人ブランド米パッケージデザイン



中1の防災体験



中2の職場体験



中3の高校訪問



伝統芸能学習



保育所との交流

田人ならではのコミュニティ・スクールとしての成果

<郷土愛の醸成>

- 田人のよさや特色の理解と地域の一員としての自覚の高まり

<基礎的・汎用的能力の向上>

- 事業を企画したり、状況に対応したりする力の向上
- コミュニケーション能力や表現力の向上

<小中一貫教育による学習意欲の向上>

- 小学校段階からのゆるやかな教科担任制の実施による、学力・学習意欲の向上

<教師の意識改革と授業改善>

- 「発達段階による学びの姿」を意識した授業・教育活動の実践
- 各教師が異校種の(小学校教師が中学校の、中学校教師が小学校の)特色や学習内容・授業法を理解
- 全教師が9年間を見通した教育課程の編成による授業を実践



今後も、児童生徒が田人の様々な方々と一緒になって「特色ある教育活動」に取り組むとともに、我々大人がそのよさや特色を児童生徒に価値づけることで、田人の「夢」と「誇り」を田人の方々と共有し、ふるさと田人を支える、そして未来を担う人材を育成してまいります。

